



# ETHTerakoya

2021年8月

第5回

ブロックチェーンスケーリングに関するワークショップ

# タイムライン

1 Introduction	3min
2 White paper review	30min
3 Discussion	- min
4 Closing Announcement	5min

# 1. Introduction

- これまでの各社発表内容をもとに、ホワイトペーパーを更新しています
- 事前確認、また本日の読み合せ内で、コンテンツの過不足や不明瞭な点があった場合、適宜ディスカッションし、内容をブラッシュアップします
- 当ワーキンググループのアウトプットとして残すドキュメントとなりますので、ぜひご提言をお願い致します

## 2. White paper review

### ■ 事前に頂いたコメントは以下のとおり

#	セクション	企業名	コメント
1	2.1.2 Consensus Algorithm(合意形成モデル)	Accenture	合意形成モデルを一覧表示は不要ではないか。 一覧化せず、「合意形成モデルはPFごとに異なっており、性能評価に影響を及ぼし得る」だけでも良いのでは。
2	2.2.5負荷ツール単体での限界リクエスト数	Accenture	当資料での限界リクエスト数の記載は必要か。
3		日立ソリューションズ	<ul style="list-style-type: none"><li>Hyperledger Besuなどは、パラメータとして、rpc-http-max-active-connectionsというものがあり、デフォルトは80となっている。 80以上の接続はできないなどがあるため、性能測定時には、意識しておかないといけないパラメータの1つだと考えられる。</li></ul>

## 4. Closing Announcement

- 当ホワイトペーパーにテスト実施結果をAppendixとして追加し、ドキュメントとして公開予定です

#	時期	テーマ
#6	9/16 or 17	• テスト結果共有-1
#7	9月下旬～10月上旬	• テスト結果共有-2 • 更新版ホワイトペーパー読み合せ

## 4. Closing Announcement

- テスト実施の前提は、過去のディスカッションも鑑み、以下のとおりとします

項目	条件
Blockchain Name	原則Ethereumが望ましいが、比較対象としての別チェーンも選択は可能
Transaction Method	ERC20スマートコントラクトのトークントランスファー

## 4. Closing Announcement

- また、公開ワークショップとして、ホワイトペーパーの内容に沿ったテーマでの発表を計画しております  
分担してご発表をお願いしたく、後日ご担当領域を相談させていただきます

#	時期	テーマ
#6	9/16 or 17	・ テスト結果共有-1
#7	9月下旬～10月上旬	・ テスト結果共有-2 ・ 更新版ホワイトペーパー読み合せ
#8	10月下旬	◆ 公開WS ・ 担当セクションについて発表